



2020年11月6日

各 位

会社名 トヨタ自動車株式会社
代表者 取締役社長 豊田 章男
(コード番号 7203 東証・名証第一部)
お問合せ先 経理部長 清水 要
(TEL. 0565-28-2121)

剰余金の配当(中間配当)に関するお知らせ

当社は、2020年11月6日開催の取締役会において、下記のとおり、2020年9月30日を基準日とする剰余金の配当(普通株式については特別配当を含みます)を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

(1) 普通株式

	決定額 (2021年3月期中間)	直近の配当予想	前期実績 (2020年3月期中間)
基準日	2020年9月30日	同左	2019年9月30日
1株当たり配当金	105円00銭 (普通配当100円00銭) (特別配当5円00銭)	—	100円00銭
配当金総額	293,575百万円	—	278,908百万円
効力発生日	2020年11月27日	—	2019年11月27日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(ご参考) 普通株式1株当たりの年間配当の内訳

基準日	当期実績(2021年3月期)	前期実績(2020年3月期)
第2四半期末	105円00銭	100円00銭
期末	—	120円00銭
年間	—	220円00銭

(2) 第1回AA型種類株式

	決定額 (2021年3月期中間)	直近の配当予想	前期実績 (2020年3月期中間)
基準日	2020年9月30日	同左	2019年9月30日
1株当たり配当金	132円00銭	—	132円00銭
配当金総額	5,952百万円	—	6,217百万円
効力発生日	2020年11月27日	—	2019年11月27日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(ご参考) 第1回AA型種類株式1株当たりの年間配当の内訳

基準日	当期実績(2021年3月期)	前期実績(2020年3月期)
第2四半期末	132円00銭	132円00銭
期末	—	132円00銭
年間	—	264円00銭

2. 理由

当社は、株主の皆様の利益を重要な経営方針の一つとして位置付けており、持続的な成長の実現に向け、引き続き企業体質の改善に取り組み、企業価値の向上に努めてまいります。

配当金につきましては、普通株式については連結配当性向30%を目安に安定的・継続的に配当を行うよう努めてまいります。

当中間期は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けて自動車市場全体が落ち込む中、株主の皆様をはじめとするステークホルダーの皆様のご支援により、利益を計上することができました。

こうしたことから、当連結会計年度の普通株式に対する中間配当につきましては、普通配当は1株につき100円にするとともに、コロナ禍による厳しい環境下でもご支援をいただきました株主の皆様へ感謝し、特別配当5円を加え、あわせて1株あたり105円とすることといたしました。

今後も厳しい競争を勝ち抜くため、内部留保資金につきましては、お客様の安全・安心を優先した、次世代の環境・安全技術の早期商品化に向けた取り組み等に活用してまいります。

第1回AA型種類株式については所定の金額の配当を実施してまいります。第1回AA型種類株式に対する中間配当につきましては、所定の計算に基づき1株につき132円00銭とさせていただきます。

以上